

兵庫県・市の環境衛生監視員向け研修会にて、 トコジラミに関する情報提供と講演を実施

6月28日（金）、兵庫県保健医療部主催の「令和6年度環境衛生監視員研修会」において、国内外で発生が問題になっている吸血昆虫・トコジラミの実態を知り、被害を防ぐための講習会が開かれました。

この講習会では、当社ブランドマーケティング部 原田恵理ブランドマネージャーが登壇し、トコジラミの生態や分布、有効な薬剤、対処方法などについて講演しました。

欧米ではトコジラミによる刺咬（しこう）被害に加え、宿泊施設での経済的被害などが社会問題となっており、国内での被害拡大も懸念されています。兵庫県は2025年大阪・関西万博を控えており、来県客の安全で快適な滞在を提供する為に、県全体でトコジラミ対策を講じる必要があります。研修では、県職員と姫路市・西宮市など4市の職員ら計約40人が受講し、対策への理解を深めました。

当社は、2021年12月に兵庫県と包括連携協定を締結し、県民の安全・安心に関することや健康・保健衛生に関すること等、様々な取り組みを進めています。



トコジラミについてのパネルや標本、関連する虫ケア用品を展示

講演後も多数の質問が寄せられました